

■ 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当を行う場合 毎年9月30日 (その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。)
公告方法	電子公告の方法により行います。 ホームページアドレス http://www.honyakuctr.com ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
株主名簿管理人	東京都港区芝3丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱所 (電話お問合せ) (郵便物送付先)	東京都杉並区和泉2丁目8番4号 (〒168-0063) 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル) 各種手続用紙のご請求は下記のフリーダイヤルまたはホームページをご利用ください。 ○フリーダイヤル 電話 0120-87-2031 ○ホームページアドレス http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html
同取次所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店・全国各支店
上場証券取引所	大阪証券取引所 ニッポン・ニュー・マーケット「ヘラクレス」
証券コード	2483

見通しに関する注意事項

この報告書には、翻訳センターグループの将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれております。これらの記述は過去の事実ではなく、当社が現時点で入手可能な情報から判断した見込みであります。世界経済動向、税制や諸制度などに関するリスクや不確実性を際限なく含んでおり、実際の業績や結果は当社の見込みと異なる可能性があることをご承知おき下さい。



株式会社 翻訳センター

第22期 中間期のご報告

2007年4月1日～2007年9月30日



お問い合わせ先

本社

〒541-0046
大阪市中央区平野町2丁目5番8号
平野町センチュリービル9F

Tel : 06-6204-1640

e-mail : info@honyakuctr.co.jp



株式会社 翻訳センター

翻訳業界の リーディング・カンパニーとして さらなる飛躍を

当中間期は、売上高2,049百万円（前年同期比7.1%増収）を達成しました。

わが国の経済が緩やかな回復傾向を示す中で、当社グループは製造業を中心にグローバル化の進む顧客企業に向けて積極営業を展開した結果、売上高は2,049百万円（前年同期比7.1%増）となりました。一方、当期本格稼働した米国子会社に対する先行投資負担により、営業利益は141百万円（前年同期比5.4%減）、経常利益は144百万円（前年同期比6.5%増）、中間純利益は62百万円（前年同期比15.2%減）となりました。

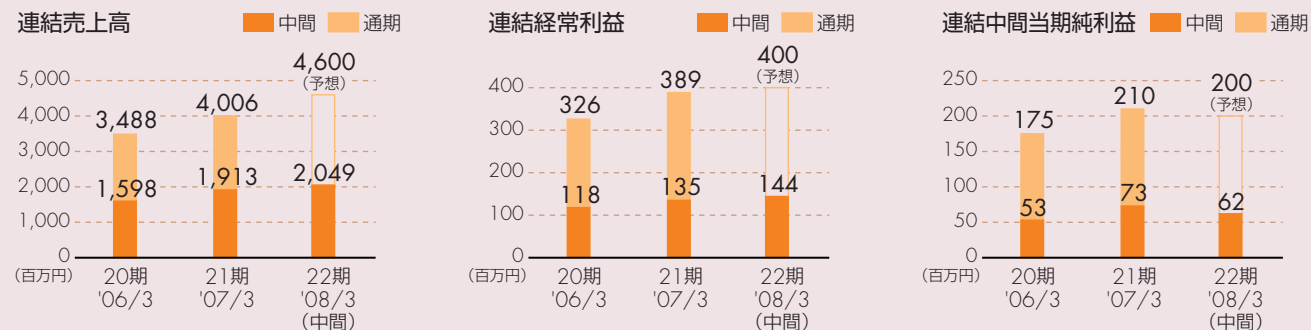
分野別に売上高を見ますと、堅調が続く特許分野は749百万円（前年同期比5.3%増）、外資系を中心に受注が増加した医薬分野では、609百万円（前年同期比16.1%増）、案件毎のボリュームが微減した工業分野では442百万円（前年同期比0.2%増）、ディス

クロージャー等に伴う需要が増加した金融分野では210百万円（前年同期比7.9%増）となりました。

当社グループを取り巻く事業環境には不確定な要素も見られますが、今後も企業のグローバル化は拡大されていくものと思われ、産業技術翻訳の需要は堅調に推移するものと思われます。

なお、2008年3月売上高予想は4,600百万円と、前期比14.8%増収を、営業利益は米国子会社への先行投資負担の影響で400百万円（前期比0.1%減）、経常利益400百万円（前期比2.7%増）、当期純利益200百万円（前期比5.0%減）を見込んでおります。

財務ハイライト Financial highlights



産業技術翻訳を通じ、顧客企業の企業価値・競争力向上に貢献していきます。

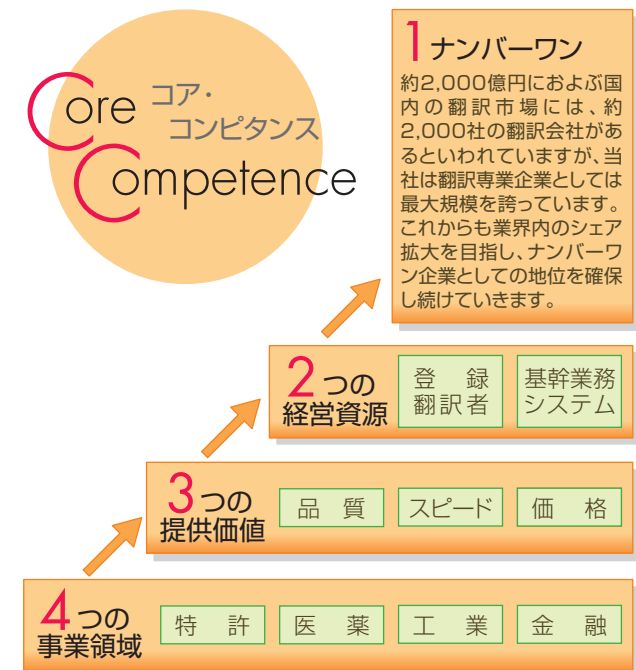
当社グループの最大のコアコンピタンスは、専門知識に裏付けられた4つの事業領域です。特許分野では、バイオや半導体などの技術知識と特許法・制度の知識を融合して出願用明細書の翻訳を行っております。また、外国出願支援サービスとして英文明細書作成支援やオフィスアクション対応支援などを展開してまいります。医薬分野では、医薬品や医療機器の申請用資料の翻訳を中心に製品開発から販売まで、製薬企業におけるビジネスサイクルの全てのステージで発生する翻訳に対応しております。また、メディカルライティング業務として申請資料の作成も受託しております。工業分野では、電気、通信、エネルギーなど様々な産業分野をサポートしておりますが、当社グループが特に強みを発揮しているのは、最先端技術の結集する自動車産業です。金融分野では、外資系金融機関を中心に調査レポートやプレゼン資料の翻訳を受託しておりますが、最近では特に保険関連での翻訳需要が旺盛です。また、ディスプレイ関連と法務関連の翻訳も多数受託しております。

当社グループの事業領域をさらに強化拡大するために、新規分野の開拓を促進しております。現在、具体的なターゲットとしては、メディア・コンテンツ分野を開拓しております。現代の日本は、機械などのハード面だけでなく、コミックなどの文化的ソフトウェアでも輸出大国になっており、当社グループでは、日本版コミックやゲームの英訳案件の新規開拓を促進し、実績も積んでまいりました。今後、外国メディアの日本語化やウェブコンテンツなどにも対象を広げ、さらに開拓を促進してまいります。

当社グループの事業領域を拡大するためには、営業地域の拡大も不可欠です。当期には、米国子会社を本格稼働させました。米国では、在米日系企業や日本へ進出する米国企業をターゲットに、新規開拓に注力してまいります。今後も、市場規模と収益性を考慮しながら、国内外を問わず積極的な拠点展開を検討しております。

当社グループ事業を支える基盤は、高い語学能力と技術的専門知識を兼ね備えた優秀な翻訳者です。現在の登録者は約3,000名ですが、優秀な人材を確保するために様々なチャンネルを活用して募集活動を行ってまいります。さらに、現在展開しております通信教育事業（翻訳センターアカデミー）など、翻訳者育成事業もより一層拡充してまいります。

今後も株主の皆様をはじめ、全てのステークホルダーの満足度を高め、透明性の高い経営を推進し、企業価値を向上させてまいります。当社グループの果敢な取り組みをご理解いただき、ご支援賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長
東 郁男



中間連結貸借対照表 (要旨)

(単位:千円)

	当中間期 2007.9.30現在	前中間期 2006.9.30現在
資産の部		
1 流動資産	1,757,268	1,591,772
2 固定資産	296,893	215,547
有形固定資産	83,237	40,346
無形固定資産	19,947	16,247
投資その他の資産	193,708	158,954
資産の部合計	2,054,161	1,807,320
負債の部		
流動負債	579,711	536,399
固定負債	119,852	104,019
負債の部合計	699,563	640,419
純資産の部		
株主資本	1,352,661	1,166,901
資本金	398,408	386,000
資本剰余金	288,788	276,380
利益剰余金	665,465	504,521
評価・換算差額等	1,937	—
その他有価証券評価差額金	△ 250	—
為替換算調整勘定	2,187	—
純資産の部合計	1,354,598	1,166,901
負債・純資産の部合計	2,054,161	1,807,320

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

POINT 1 流動資産

主に売上高の増加により売上債権が増加しました。

POINT 2 固定資産

米国子会社設立によって有形固定資産が増加しました。

中間連結損益計算書 (要旨)

(単位:千円)

	当中間期 2007.4.1~2007.9.30	前中間期 2006.4.1~2006.9.30
3 売上高	2,049,383	1,913,512
売上原価	1,068,250	1,006,421
売上総利益	981,132	907,091
販売費及び一般管理費	839,349	757,206
営業利益	141,783	149,885
営業外収益	3,214	823
営業外費用	990	15,586
4 経常利益	144,008	135,121
特別利益	—	57
特別損失	12	—
税金等調整前中間純利益	143,995	135,179
法人税、住民税及び事業税	79,254	70,590
法人税等調整額	2,537	△ 8,816
中間純利益	62,203	73,405

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

POINT 3 売上高

特許・医薬分野を中心に高水準の受注が獲得できたため増加しました。

POINT 4 経常利益

当中間期より本格稼働した米国子会社への先行投資負担があり営業利益は減益ですが、前中間期は上場関連費用を計上していたことから、経常利益は増益となりました。

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	当中間期 2007.4.1~2007.9.30	前中間期 2006.4.1~2006.9.30
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,743	80,618
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 27,610	△ 12,189
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 16,265	347,563
現金及び現金同等物等に係る為替換算差額	1,653	—
現金及び現金同等物等の増減額	△ 43,966	415,992
現金及び現金同等物の期首残高	1,012,418	508,358
現金及び現金同等物の中間期末残高	968,452	924,350

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

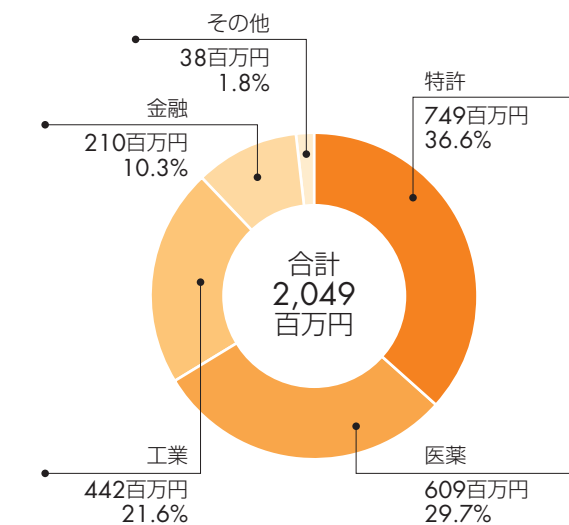
中間連結株主資本等変動計算書 (2007.4.1~2007.9.30)

(単位:千円)

	株主資本				評価・換算差額等			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計	
2007年3月31日 残高	386,000	276,380	641,811	1,304,191	—	△ 358	△ 358	1,303,832
中間連結会計期間中の変動額								
新株の発行	12,408	12,408		24,816				24,816
剰余金の配当			△ 38,550	△ 38,550				△ 38,550
中間純利益			62,203	62,203				62,203
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)					△ 250	2,546	2,296	2,296
中間連結会計期間中の変動額合計	12,408	12,408	23,653	48,469	△ 250	2,546	2,296	50,765
2007年9月30日 残高	398,408	288,788	665,465	1,352,661	△ 250	2,187	1,937	1,354,598

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

分野別売上高構成比 (単位:百万円)



中間個別貸借対照表（要旨）

（単位：千円）

	当中間期 2007.9.30現在	前中間期 2006.9.30現在
資産の部		
流動資産	1,652,060	1,547,559
固定資産	405,739	244,746
有形固定資産	41,825	38,098
無形固定資産	19,174	15,928
投資その他の資産	344,739	190,718
資産の部合計	2,057,800	1,792,306
負債の部		
流動負債	540,011	519,531
固定負債	110,011	102,926
負債の部合計	650,023	622,458
純資産の部		
株主資本	1,408,028	1,169,847
資本金	398,408	386,000
資本剰余金	288,788	276,380
利益剰余金	720,832	507,467
評価・換算差額等	△ 250	—
その他有価証券評価差額金	△ 250	—
純資産の部合計	1,407,777	1,169,847
負債・純資産の部合計	2,057,800	1,792,306

（注）記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

中間個別損益計算書（要旨）

（単位：千円）

	当中間期 2007.4.1～2007.9.30	前中間期 2006.4.1～2006.9.30
売上高	1,957,445	1,856,904
売上原価	1,027,689	980,337
売上総利益	929,756	876,566
販売費及び一般管理費	748,598	719,277
営業利益	181,157	157,289
営業外収益	2,615	274
営業外費用	—	15,588
経常利益	183,772	141,975
特別利益	—	10
特別損失	12	—
税引前中間純利益	183,759	141,985
法人税、住民税及び事業税	79,164	70,500
法人税等調整額	2,385	△ 8,816
中間純利益	102,210	80,301

（注）記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

中間個別株主資本等変動計算書（2007.4.1～2007.9.30）

（単位：千円）

	株主資本				評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
2007年3月31日 残高	386,000	276,380	657,172	1,319,552		—	1,319,552
中間会計期間中の変動額							
新株の発行	12,408	12,408		24,816			24,816
剰余金の配当			△ 38,550	△ 38,550			△ 38,550
中間純利益			102,210	102,210			102,210
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額（純額）					△ 250	△ 250	△ 250
中間会計期間中の変動額合計	12,408	12,408	63,660	88,476	△ 250	△ 250	88,225
2007年9月30日 残高	398,408	288,788	720,832	1,408,028	△ 250	△ 250	1,407,777

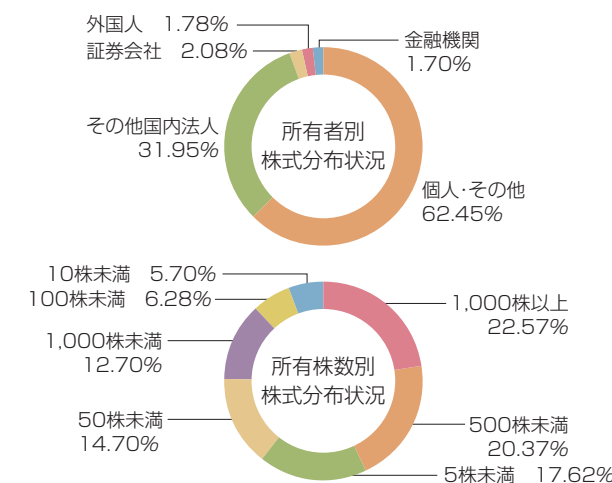
（注）記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

株式の状況（2007.9.30現在）

- 発行可能株式総数 51,400株
- 発行済株式総数 13,070株（自己株式はありません）
- 株主数 1,676名
- 大株主

株主名	持株数
株式会社 ウィザス	2,951株
東 郁 男	659
池 亀 秀 雄	502
みずほキャピタル株式会社	500
浅 見 和 宏	412
角 田 輝 久	252
翻訳センター従業員持株会	236
二 宮 俊 一 郎	227
CREDIT SUISSE FIRST BOSTON EUROPE PB SEC INT NON-TREATY CLIENT	226
りそなキャピタル株式会社	225
磯 野 由 美 子	225

株式分布状況



会社概要

- 商 号 株式会社 翻訳センター
- 設 立 1986年4月
- 資本金 3億9,840万8,000円
- 従業員数 185名（連結）
- 事業内容 翻訳サービス業
- グループ会社 株式会社国際事務センター
HC Language Solutions, Inc.
- 役員
 - 代表取締役社長 東 郁 男
 - 取締役 浅 見 和 宏
 - 取締役 角 田 輝 久
 - 取締役 二 宮 俊 一 郎
 - 取締役 池 亀 秀 雄
 - 取締役 柴 田 正 志
 - 監 査 役 橘 正 宏
 - 監 査 役 妙 中 厚 雄